まだらの風



令和8年11月17日
学校便り　No.18
校長　上田　一正

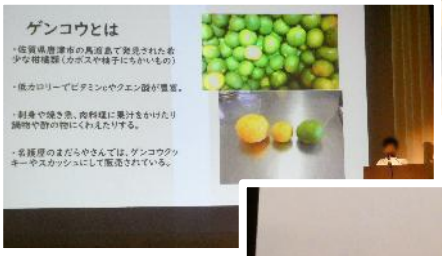
『　育てよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、つなげよう馬渡の力　』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

～芸術の秋、スポーツの秋、学校行事いろいろでした～

＃馬渡小中学校文化祭　10 月31日(土)実施







当日は、準備していた観客席 40 席が、始まる前に満席になり20席以上追加しました。島民の方はもちろん、島外から帰島していた方や馬渡小中学校の元職員など、大変多くの方に、ご参観いただきました。小中学生による、学習成果の発表、児童生徒・職員オールスターによる劇をご参観いただきました。お忙しい中に、ご参観くださり、ありがとうございました。

馬渡小中学校の文化祭の位置づけについて考えました。当日は、児童生徒は発表や運営にかかりっきりで、鑑賞する時間はほとんどありません。児童生徒が学習の成果や頑張っている姿を馬渡島の方々に披露する場、馬渡島の方や島にゆかりのある方が集う場面となればよいと思います。

＃劇団「風」による公演「ジャンヌ・ダルク」　11月13日(金)上演



佐賀県の補助金を活用して、劇団「風」の「ジャンヌ・ダルク」上演を実施することができました。3年前には「ヘレンケラー」上演があったと聞いています。夏から打合せを行なっていましたが、時化もなく上演でき、また約80名の方々にも観劇いただき、大変うれしく思います。前日から舞台の設営、リハーサルをされていましたが、本格的な演劇を見る機会はなかなかありません。児童生徒にとっても貴重な経験になったと思います。



残念ながら、上田は出張で観劇できませんでしたが、前日の準備の際にバックヤードを見学させていただき、衣装も着させていただきました。ぜひ、また馬渡島で上演してほしいと願っています。

＃島内駅伝大会　11月13日(金)午後実施



小中学生全員で2チームを編制し、駅伝大会を実施しました。運動することを推奨し、生涯スポーツにつながる関心を持たせるために実施しています。

沿道からの多くの声援を受け、児童生徒は一生懸命に走ります。長距離走を好む児童生徒は少ないのですが、苦手でも一生懸命に走る姿には心動かされます。駅伝大会では、島内の公道使用にご協力いただき、また、応援いただき、ありがとうございました。